

自主学習会「なす会」開催

今年度も東部教育事務所主催の「なす会」を開催しています。

『学級経営・授業づくり編』は、今年度は道徳科の授業づくりを中心に全4回を計画しました。道徳の授業づくりの基本から学んだあと、フリートークで悩みを相談するなど初任者から経験豊富な方まで交流しながら学んでいます。毎回、すぐに使えるピックをご用意しています。

【参加者の感想（一部）】

◎道徳科の授業に不安をもっていたため参加しました。基礎を学ぶことで、少し自信が付きました。授業後すぐに児童が変わるのではなく、5年後・10年後と長い視点で児童の成長が感じられるための授業をしたいと思いました。

◎短時間でガッツリ学べました。資料もあるので見直しもでき、嬉しかったです。道徳について基本的な学び直しができて、ありがたいです。



『学級経営・授業づくり編』の様子

【今後の開催予定：9/4（金）】

『特別支援教育編』では、テーマ毎に学び合ったあと、フリートークで日頃の悩みを語り合ったり、自立活動の実践例を紹介し合ったりするなど、参加者同士の交流も深まるようにしています。

【参加者の感想（一部）】

◎インクルーシブ教育や自立活動について知ることができました。また、特性が一人ひとり違うので個に合わせた支援を考えないといけないと思いました。情報交換の際に参加された先生方にアドバイスを頂き、活かしていこうと思いました。

◎初めて参加しました。第一印象は「来て良かった！」です。今年初めて特支担任になり、不安がないわけではないですが、ワクワクでいっぱいです。いろいろな話を聞けて、学ぶことができました。



『特別支援教育編』の様子



詳細は二次元コードからポスターをご覧ください。

参加を希望される方は、各自でお申し込みください。（特別支援教育編の開催分は終了しました。）

「生徒指導力向上研修会」実施

6月9日（火）に「チームで取り組む生徒指導」をテーマに研修会を開催したところ、小学校13名、中学校6名の先生方に参加いただきました。「いじめ」の事例演習では、時系列に沿った対応やリスクをグループで話し合いました。「事案に対して、報告・相談・連絡・記録、チーム学校としての対応、事後指導の大切さを再認識しました。」「ダブルチェックの大切さを改めて感じました。」などの感想が寄せられました。これからも、子どもたちの安心・安全・笑顔のために、ぜひ各学校で実践していただければと思います。



生徒指導提要（令和4年改訂版）を活用ください

生徒指導提要とは、文部科学省が作成している生徒指導に関する学校・教職員向けの基本書です。小学校から高等学校までの生徒指導の考え方や実践方法を体系的に示し、学校全体で共通理解のもとに組織的な生徒指導を進めるための指針となっています。令和4年の改訂版では、生徒指導を「社会の中で自分らしく生きることができる存在へと成長する過程を支える教育活動」と位置付け、問題行動への対応だけでなく、すべての児童生徒の成長や発達を支える「発達支持的生徒指導」を重視していくことが示されています。

【内容構成】

第Ⅰ部（生徒指導の基本的な進め方）、生徒指導の意義、教育課程との関わり、チームとしての学校体制、発達段階に応じた指導など。

第Ⅱ部（個別の課題に対する生徒指導）、いじめ、暴力行為、少年非行、児童虐待、不登校、自殺、インターネット・SNSに関わる問題など、現代の深刻な課題に対する対応の基本方針や留意事項。

文部科学省のHPでは生徒指導提要のデジタルテキストも公表されています。目次からのリンクや、語句や索引からの検索も可能となっています。

生徒指導提要

令和4年12月
文部科学省

文部科学省 印刷

文部科学省 印刷